

施設総称＋外壁色(案)

番号	施設名称	外壁色	オモイ
1	芽	クリームがかったグリーン ＋ スモーキーグリーンで色違い	広がり、成長する意味。
2	ひまわりの丘	黄色クリーム(濃淡で何色かに色分け)	明るい感じ。
3	ルミエリア	光っぽい感じでアイボリー、 ベージュ、淡い黄色等	みんなが集まれる明るい場所になればと。 フランス語の光→ルミエールと、英語の地域→エリアを合わせたもの。
4	ふくふく	ベージュ	桑名市の施設は「キラキラ」とか「ぽかぽか」とか重なり音の名前が多いので。 《ふくふく》のふくは 福祉の『ふく』、複合施設の『ふく』、幸福の『ふく』、そして苦労がないよう、困っても頼れるところ、という意味で不苦の『ふく』という意味を含む
5	福祉ビレッジ	ベージュ	分かりやすい。
6	桑名オープンビレッジ	ベージュ	誰でもいつでも利用できる、自分だけでなく、自分たちが利用できるという、「開けた」=《ひらけた》のわかりやすい英語=オープンを入れてみた。
7	きずな	アイボリー系＋柔らかいグリーン(公園の木々とマッチ)	繋がりを表すため。
8	とまり舎		
9	とまり木		
10	ともに	優しい感じのグリーン	
11	ゆたか	優しい感じのグリーン	
12	凧	優しい波のようなブルー	
13	にじの丘		総称を「にじの丘」として、各施設の名前はそこからつながりを連想させるものにする。 以下例。 ↓ 母子生活支援施設 にじのいろ(色) 養護老人ホーム にじのさと(郷) にじのはな(花)保育園 〇〇〇にじのかぜ(風) にじの〇〇〇
14	アンサンブル		調和の意味があり、様々な施設が集まる中、調和のとれたハーモニーが奏でられるよう願って。

施設総称＋外壁色(案)

番号	施設名称	外壁色	オモイ
15	ファミリー(みんなの家)		フランス語で家族という意味
16	リエゾン		フランス語で連携・連絡という意味があり、横のつながりを深めたい思いを込めて。
17	コクアの杜		「こくあ」はハワイ語で「協力・助け合い」の意味があり「杜」は拡大解釈ですが、利用する方が協力し合って豊かな緑(施設)をつくり上げていけるように。
18	心花(ここはな)		いつも心に花が咲いたようなぬくもりを感じてもらえるように。
19	ななつぼし		一緒になる施設を表現。 他には、「くわほし(桑星)」、「ほしぞら」というのもあり。
20	ぬくもりの里(森)		全ての利用者の方にとって温かく心地よい施設となるように。
21	なないろ にじの丘(森)		つながり、あらゆる人が交わり、参画する拠点というコンセプトにもあるように、すべての利用者・職員が自分の居場所があることを目指し、多様性を認め合えるという意味で。 更には、SDGSの17の目標も17色で表現されていたり、LGBTの象徴も「レインボーフラッグ」であることから、色の持つメッセージの発信力は大切に。また、文字のわからない子どもや高齢者にも伝わりやすいのではないかと。
22	つつむTuTuMu		多世代共生型施設を象徴する社会的包摂という言葉から一文字を取り、「つつむ」「TuTuMu」を付けることで、デザイン的にも若年層へのイメージアップに繋がるのではないかと。 TTMは大文字uuuは小文字「つつむTuTuMu」だけでは、どのような施設か分からないため、あえて「多世代共生施設」を付ける。
23	link park リンクパーク リンキンパーク		「link」とはつながること。みんなのつながりが広がっていくように、願いを込めて。
24	ripple、 りっぷるくわな リップルくわな		「ripple」とは一滴のしずくが丸い輪となり、たくさんの輪が広がっていくこと。 みんなのつながりの輪が広がっていくように願いを込めて。
25	MUKU(ムク)		無垢の漢字のイメージからまっさらな状態から新しくみんなで作っていきこうという思いを込めて。

施設総称＋外壁色(案)

番号	施設名称	外壁色	オモイ
26	RASHIKU ラシク ラシクビレッジ		その人らしく過ごせる場所、その人らしく生きていけるように、その人らしさを大切になどの思いを込めて。
27	おひさまひろば		おひさまのように誰にも分け隔てなく温かくて明るく皆を包むような場所、みんなが集まれるひろばのような所になってほしいという思いを込めて。
28	なないろ にじいろ		ひらがながやわらかくていい。
29	ビオトープ		動物や植物が安定して生活できる生息空間のことでbio[命]とtopos[場所]というギリシャ語を組み合わせた造語。 共存していく、という意味で、人と人が繋がっていくことにも繋がるとの思いを込めて。
30	らいむの丘	あわい(うすい)グリーン ライムグリーン	らい＝「頼」・「来」、む＝「夢」、「無」など、みんながそれぞれに連想できるように、あえて平仮名で表記。 それぞれ自由に連想したオモイがたくさんあつまり、その全てを受け止める。との思いを込めて。
31	おひさま		・わかりやすく、親しみやすい名前 ・誰にでもわかる、ひらがなが良い ・福祉に関連した場所ということを周知するために、「福祉」という言葉は必要と感じる。
32	だんらん		以下「同」
33	星見びれっじ		以下「同」
34	つどいの森		以下「同」
35	結びの森		以下「同」
36	みんないっしょ		以下「同」
37	幸せの種		以下「同」
38	希望の芽		以下「同」
39	たけのこビレッジ		以下「同」
40	ハーモニー		以下「同」
41	アンサンブル		以下「同」

施設総称＋外壁色(案)

番号	施設名称	外壁色	オモイ
42	ちえりっしゅ (Cherish)の丘		ちえりっしゅ＝「大切」は、心から必要としており、慎重に注意深く扱っている様をいい、心の支えとなるようなもの・こと・人に対して使います。 自分を大切に、人を大切に、時間を大切に、ものを大切に、食を大切に、地球上のすべてを大切に。 この場が、桑名市民から心から必要とされ、市民の心の支えになる場所になるように願いを込めて。
43	松・ばいん (Pine)ビレッジ		松ノ木の地にちなんで、松の緑は千年も万年も変わることなく、いつの時代も美しい松の緑を放ち続ける。 ⇒永遠に続く、繋がる、繁栄する ⇒花言葉[不老長寿]・「永遠の若さ」
44	あやなす桑名		「綾なす」という表現は、美しい模様・華やかな色で飾ること、さまざまな美しい色取りをみせること。 おじいちゃん、おばあちゃん、子どもたち、ハンディキャップがある子、ない子、地域の皆さん、職員の皆さんをはじめとする、あらゆる人たち桑名市民みんなで作り上げていくという思いを込めて。
45	ハーモニー (はーもにー)		音だけではなく味や色のことでも使う言葉。 「調和・一致」または「和声・和音」、語源はギリシャ語の「接合」を意味する言葉。 「接合」とは物と物をつなぎ合わせる事、転じて「一致・調和」を表す言葉になる。 生まれる前から人生を全うするまでの人々が、施設(すまい)や事業(かよい)、地域の人々がこの場所を介してハーモニーを奏でるステージになると素敵と思い提案。

外壁色(案)

番号	案
1	クリームがかったグリーン＋スモーキーグリーンで色違い
2	黄色クリーム(濃淡で何色かに色分け)
3	光っぽい感じでアイボリー、ベージュ、淡い黄色等
4	ベージュ
5	アイボリー(濃淡で何色かに色分け)
6	アイボリー系＋柔らかいグリーン(公園の木々とマッチ)
7	優しい感じのグリーン
8	優しい波のようなブルー
9	グレー(濃淡で何色かに色分け)